

# 北九州市 児童福祉施設等 第三者評価結果票

## 1 施設・事業所の概要

- (1) 事業者名(法人名) 社会福祉法人 北九州市保育事業協会
- (2) 事業所名 北九州市立 陣原保育所
- (3) 所在地 北九州市八幡西区陣原三丁目23-9
- (3) 電話番号 093-641-0915

## 2 評価実施日

平成 16年 11月 9日

## 3 評価実施者

北九州市(北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会)

## 4 評価結果

### 総合評価

陣原保育所は、JR陣原駅に隣接した公団住宅の2階（1階は陣原市民福祉センター）に位置しており、一時保育と午後7時までの延長保育が実施されています。民間委託保育所として3年目を迎え、保護者との信頼関係作りに向けて課題や苦情に対して即時に対応できるよう職員会議で検討するなどの努力がなされています。また、今回の第三者評価を受けるにあたり改善されていることがうかがわれ、今後も取り組みを継続されることにより更に良くなると考えられます。

保育所は2階にありますが、園庭は畑づくりや、砂遊びが出来るように整備されており、3歳以上児用と3歳未満児専用の遊び場があることで生活空間にゆとりが感じられます。また2階という特性を生かし防犯・安全管理が徹底されているため、子ども達は伸び伸びと遊んでいます。ダイナミックな活動の場として、フレンドリー広場や徒歩5分の場所にある公園を活用しています。

保育計画や指導計画は適切に策定されており、一人一人の子どもの状態に応じた細やかな保育が行われています。

健康管理や感染症への対応については、マニュアルに基づき適切に対応されています。なお地域の開業医や療育センターなどとの連携は図られていますが、今後は健康診断以外でも嘱託医の協力が得られるよう更なる取り組みが期待されます。

保育内容については、様々な素材や絵本を通して表現活動が行われていますが、他にも楽器などを自由に使える環境が工夫されることにより、より良いものになると考えられます。

玄関前の壁に、写真やイラスト入りの「散歩コース安全配慮チェックリスト」が掲示され、保護者と子どもの会話作りや交通安全指導の一助となっており評価できます。

守秘義務の遵守については、職場外研修の機会がある度に参加しており、職場内研修では特に「子どもの人権、人権感覚チェックリスト」を作成しチェックされています。また園独自の忌避用語集を作成し、職員に周知するなどの取り組みがなされています。今後は、守秘義務に関するマニュアルの作成が期待されます。

情報提供では、保護者からの情報をポスターにして掲示したり、園独自のホームページを作成し、感染症や子育てに関するさまざまな情報を提供するなど地域・保護者へ貢献しており高く評価できます。

## 評価対象ごとの評価（概要）

評価対象	評価結果
<p><b>子どもの発達援助</b> 一人一人の子どもの状況に配慮した保育が展開されているか、保育にふさわしい環境が整っているかなどを評価したものです。</p>	<p>保育計画は保護者の意向や地域の実態を考慮し策定され、職員に周知されています。各種指導計画も子ども一人一人の成長発達に応じて作成されており、評価見直しも適切に行われています。特に0・1・2歳児や配慮を要する子どもについては個別の指導計画が作成され、一人一人の子どもに対する細やかな保育が行われています。保育に関する記録については適切に記載・整理されています。またケース会議は月1回定期的に開催されており、職員間の連携もスムーズに行われています。</p> <p>健康管理や感染症の対応については、マニュアルが整備されており、適切に対応されています。保健師・臨床心理士や近隣の開業小児科医との連携は図られていますが、今後は健康診断以外でも嘱託医の協力が得られるよう更なる取り組みが期待されます。また計画的に職場内研修に取り組むことも望まれます。</p> <p>給食に関しては、保護者への喫食状況の伝達、給食（献立）だよりの配布、3歳未満児と3歳以上児別の給食サンプル展示、インターネットやパンフレットスタンドを使用してのレシピ提供や試食会の開催なども行われています。また除去食の提供はきめ細かい対応がなされています。</p> <p>園舎は公団の2階にあり園庭全体が砂地ですが、木製の遊具や樹木、菜園など子ども達の探索活動や友達同士の触れ合いが楽しめる環境が整えられています。</p> <p>施設面では、子どもが快適に過ごせるように各クラスに軽量で移動式の畳のコーナーを設置したり、木製のベッド・テーブル・椅子を使用したりするなど、生活の場として落ち着いた雰囲気作りへの配慮が伺えます。</p> <p>日々の保育では、リズム・集団遊び、自然物や様々な素材を使った表現活動が積極的に行われています。また散歩や行事を通して、自然や地域の人との触れ合いや社会への関心が高められています。今後は地域の文化・特色を生かした保育が望まれます。子どもの人数や個人差により、子どもの言葉を楽しんで聞く雰囲気を感ぜられない場面が見られましたが、全般的には子ども一人一人を受容し、温かい言葉かけや対応がなされています。</p> <p>各年齢に応じた絵本の読み聞かせが0歳児から行われています。今後は読み聞かせから遊びに自然に発展するような言語環境の工夫が期待されます。また楽器についても手作り（ガラガラ）の楽器のほか、音色の美しさやリズムを楽しむことが出来るような更なる工夫が望まれます。</p> <p>乳児保育については、子ども一人一人の状況に配慮したきめ細やかな対応がなされており、クラス全体に穏やかな雰囲気が感じられます。また、子どもが快適に過ごせるよう、寝具やおもちゃの消毒及びベッドの清拭やSIDSのチェックも適切に行われています。</p> <p>延長保育では、子どもの状況について、保育士間の引継ぎや保護者との情報交換も適切に行われています。今後は、子どもがゆったりとくつろげる環境づくりの工夫が望まれます。</p>

<p><b>子育て支援</b></p> <p>子育てに関する保育所と保護者との相互理解や、地域における子育て支援の取り組みなどを評価したものです。</p>	<p>保護者との情報交換において、各クラスの保育士による手書きの育児メッセージの交換記録は温かいものが感じられ、保護者への連絡が丁寧になされていることが伺われます。この記録表が育児支援に大きな役割を果たしており、保護者との相互理解に役立っています。今後は保護者が気軽に相談できる雰囲気づくりがなされるよう望まれます。</p> <p>児童虐待の傾向がある児童に関しても関係機関と連携を取るなど適切な対応がなされ評価できます。</p> <p>地域の子育て支援では、隣接の市民福祉センターを活用した老人会との交流や月に1回更新されるホームページでの育児情報の提供は、特徴のあるものと評価されます。</p> <p>一時保育の取り組みは専任保育士により適切に保育が行われています。</p>
<p><b>地域住民や関係機関等との連携</b></p> <p>地域の最も身近な児童福祉施設としての役割を果たしているか、関係機関等との連携を図っているかなどを評価したものです。</p>	<p>地域住民や関係機関・団体との連携では、地域での情報収集には努力し、情報は保護者・職員が利用しやすいように玄関ホールゆとりのあるスペースに整理して提供されており、未入園児との交流や保育士会主催の保育まつりの自園での開催など十分な取り組みがなされています。</p> <p>近郊の小学校関係、校長、教頭をはじめとした連携は一日保育士体験などを通して充分に行われています。また、実習生・ボランティアの受け入れについても各種マニュアルを職員全員で作成するなどの取り組みがされており、高く評価できます。</p>
<p><b>運営管理</b></p> <p>保育に関する基本方針等が策定されているか、職員研修などの取り組みがなされているかなど、組織としての運営管理を評価したものです。</p>	<p>保育理念や基本方針は明文化され、事務所や玄関等には掲示されていますが、地域住民や関係機関への周知については工夫が望まれます。基本方針の中・長期計画の作成、制度の改正に伴う見直しは今後の検討課題として取り組みが期待されます。</p> <p>組織運営では、保育の質の向上や改善については、職員会議や代表者会議で定期的に行っており、苦情箱の設置で保護者からの苦情や意見を聞き、ケーススタディとして取り上げていることは評価できます。</p> <p>安全・衛生管理では、関連のマニュアルは整備され、事務室には、事故災害時の対応の手順が掲示されており、不審者侵入防止対策の現地訓練等も警察との連携の上実施されています。</p>